

# R2申請時(イベントのみ) 景品表示法 チェックリスト

主催者( ) 事業名( )

## 景品費

### 【会員数】

主催・共催に関わらず、全体で30人以上の会員がいる。

いる ⇒ 共同懸賞

いない ⇒ 一般懸賞

### 共同懸賞

最高額	総額
取引価額に関わらず30万円	懸賞に係る売上予定総額の3%

### 一般懸賞

懸賞に係る取引価額	最高額	総額
5,000円未満	取引価額の20倍	懸賞に係る売上予定総額の2%
5,000円以上	10万円	

### 【取引予定総額の計算方法】

抽選ができる条件として、価額の設定がある。

ある ⇒ 抽選条件の額×参加予定人数

ない ⇒ 原則(100円)×参加予定人数

参加予定人数は、補助金の交付申請書の「目標来街者数」になります。

例)30人未満の任意商店会がイベントで、チラシ持参者に抽選を実施する場合。なおチラシは5000人に配布をした。

取引予定価額の設定がないため、100円で計算。景品の最高額は、100円×20=2000円まで。景品の総額は、売上予定価額が100円で、補助金申請書記載の参加予定人数を乗じて計算する。100円×3000人×2%=6000円が景品に支出できる上限額になる。

確認

景品費の予算額 ÷ 目標来街者数 = 懸賞に係る売上予定総額とした場合の整合がとれている。

確認

景品に関わる抽選会等の参加要件が、交付申請に具体的(〇〇円以上で抽選など)に記載している。

確認

目標来街者数(イベント参加者数)と抽選等を行えるための印刷物(ラリー台紙数や抽選券数)の整合がとれている。

## 記念品費

記念品を配布する要件として、1000円以上の価額設定がある。

ある ⇒ 価額設定の2/10まで

ない ⇒ 一人単価200円まで

確認

記念品費の予算額と配布予定人数との整合がとれている。